

車種別取付資料

BOX No. 622314

車両情報	日産 デイズ	令和2年8月～	B4#W系	1/5ページ
	三菱 eKクロス/eKワゴン	令和2年8月～	B3#W系	

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

重要!

❗ ◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、キーレスオペレーションキーユニットのカプラの抜き差しを行うと、ユニットが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❗ 注意事項

- ・ 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルの NEXT LIGHT-2B(商品コード:ESL55)のみです。
- ・ 専用ハーネスキット(商品コード:N201K)を使用します。
- ・ 取り付け後は、初期設定が必要になります。(3/5ページ左下に記載)

重要!

シリアルNo. BR0035101以降の製品を必ず使用してください。
シリアルNo. BR0035100以前の製品はエンジンスターターにて、エンジンが始動しません。

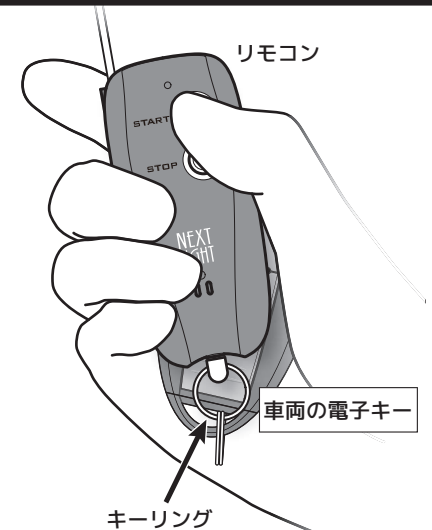
❗ 車両のオートライトシステムによるランプ類の点灯について

- ・ 車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

=重要=

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、エンジンスターターを使用する際は、エンジンスターターのリモコンと電子キーは必ず右図のように重ねた状態で操作してください。

※重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。(認証エラーになります)



車種別取付資料

BOX No. 622314

車両情報

日産 デイズ
三菱 eKクロス/eKワゴン

令和2年8月～
令和2年8月～

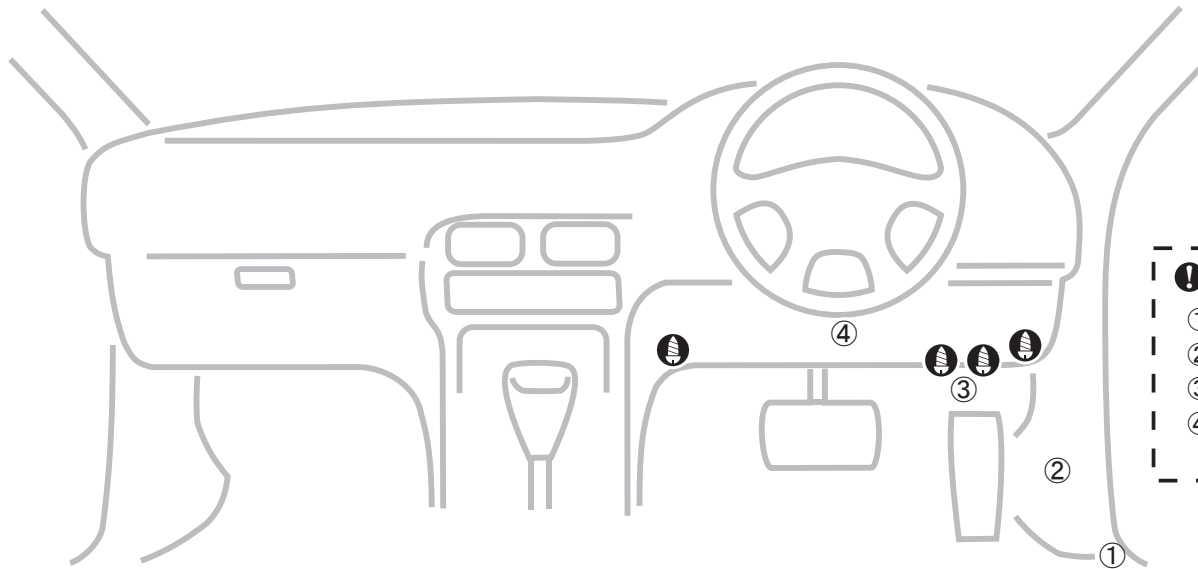
B4#W系
B3#W系

2/5ページ

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗ 各配線の取り付けについては、3/5～5/5ページをご覧ください。



❗ カバー類の取り外し方

- ① 右サイドステップカバーを外す。
- ② 右サイドカバーを外す。
- ③ 給油口オープナーレバーを外す。(ネジ2本)
- ④ ロアカバーを外す。…右下側ネジ1本(グレードにより左下側ネジ1本あり)を外してから、カバーを先に右側、左側の順で手前側に引っ張る。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 622314

車両情報	日産 デイズ	令和2年8月～	B4#W系	3/5ページ
	三菱 eKクロス/eKワゴン	令和2年8月～	B3#W系	

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

重要！ 必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW

ON

1 2 3 4 5 6

リレーユニットのDIP-SWは、1番と2番と5番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

❗ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認(取扱・取付説明書を参照)で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ピピーッ	ピピーッ	ブブッ	ブブッ	ピピーッ	ブブッ

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



❗ 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: 右上側正面に見える取付金具固定用ネジへ共締め

車種別取付資料

BOX No. 622314

車両情報	日産 デイズ	令和2年8月～	B4#W系	4/5ページ
	三菱 eKクロス/eKワゴン	令和2年8月～	B3#W系	

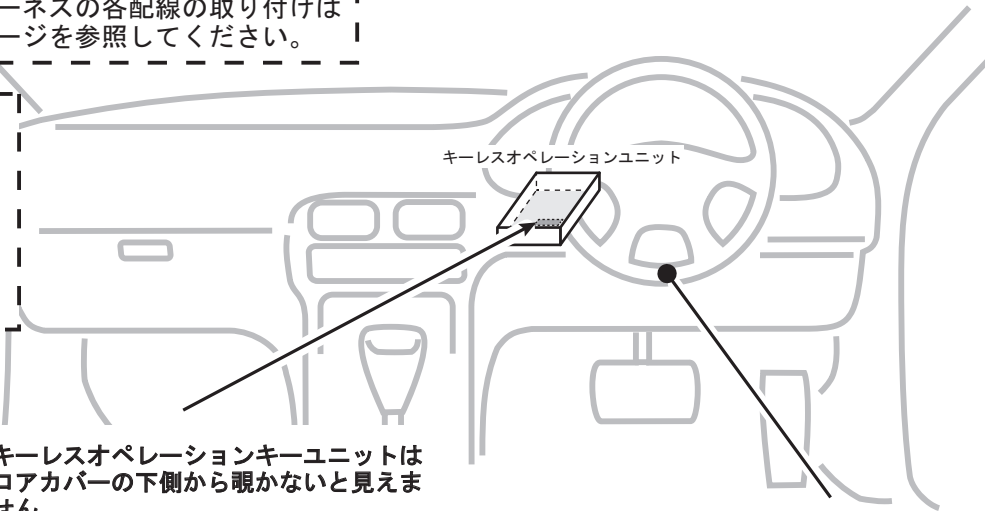
❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページを参照してください。

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/5ページを参照してください。

❗ ハーネス接続の注意事項

専用ハーネスの5本、黄色/橙色/青色/緑色/赤色を接続する際は、そのままと接続先まで届かないため、ビニールチューブの先端から4.0cmほど裂いて緑色と赤色の2本をキーレスオペレーションキーユニット下側の接続先へ引き回してください。
(配線を傷つけないよう注意!)



❗ キーレスオペレーションキーユニットはロアカバーの下側から覗かないと見えません。

初期設定

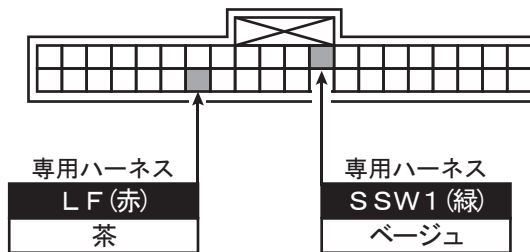
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※ 設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

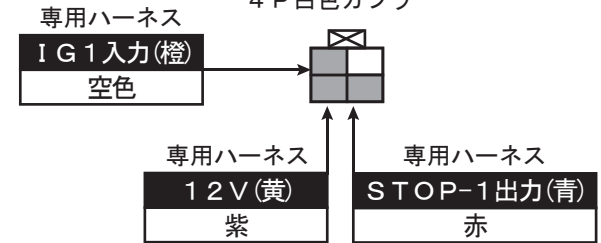
車両配線色

左上側の奥
キーレスオペレーションキーユニット下側
40P黒色カプラ



注意! : L F (赤) を接続の際は必ず付属してある、白色のелектロタップを使用してください。
(車両側の配線が細いため)

フットブレー上側
4P白色カプラ



❗ 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

❗ 通常時: 5V or 12V
PSを押した時: 0V

専用ハーネス

N201S

※ リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ① 専用ハーネスの各配線、黄色/橙色/青色/緑色/赤色(本ページ参照)の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ② アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ③ 12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 622314

車両情報	日産 デイズ	令和2年8月～	B4#W系	5/5ページ
	三菱 eKクロス/eKワゴン	令和2年8月～	B3#W系	

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

❗ 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。(取扱・取付説明書を参照)

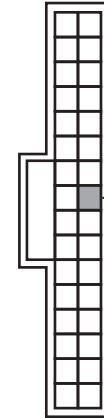
※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❗ CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーⅡ(商品コード:EP171)を取り付ける場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

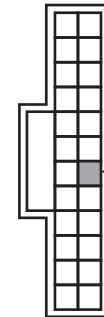
サイドカバー内
上から2番目
32P白色カブラ



ドア(紫)
赤

❗ 運転席ドアの開閉のみ検出

サイドカバー内
一番下側
24P白色カブラ



オートアンロック(桃)
緑

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色

❗ 車両の電源ポジションの切り替えとオートACC機能について

車両の電源ポジションは、電子キーを携帯しているときにプッシュボタンを1回押しとIG電源がONします。もう1回プッシュボタンを押すとIG電源はOFFします。オートACC機能により、車両はエンジンを停止してから(IG電源をOFFにしてから)13分間、自動でACC状態に切り替わります。ディーラーオプション以外のナビゲーションシステム・オーディオもエンジン停止後の13分間は作動したままになりますが、車両側の機能による動作のため異常ではありません。オートACC機能の詳細については、車両の取扱説明書をご確認ください。

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

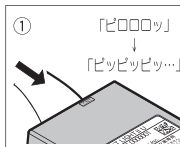
1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

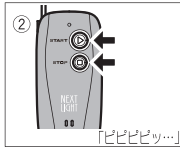
2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーツ」は出ますか？

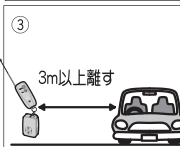


YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

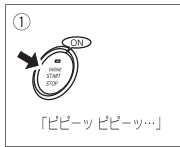


- ❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーツ ピピーツ」に変わりますか？



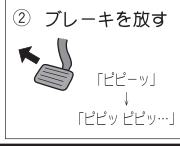
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。

4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

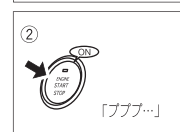


YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。



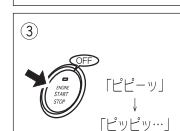
5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
❷ 車両のプッシュボタンを1回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？



YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。

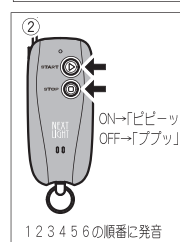


6 DIP-SWの設定とチェック

- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
❷ リモコンで「START & STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーツ」、「OFF」の状態は「ブブツ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

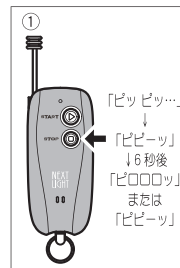


例: 2番と5番がONの場合
「ブブツ」「ピピーツ」「ブブツ」「ブブツ」「ピピーツ」「ブブツ」



7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーツ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーツ」が出て配線セルフチェック完了です。
❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。



❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。